

2010年3科型第7問

数理
石井K7 自然数 a, b に関する命題,

- (i) a, b が両方とも奇数ならば ab は奇数である.
(ii) ab が奇数ならば $a^2 + b^2$ は偶数である.
(iii) $3a + 2b$ が奇数ならば, a, b は両方とも奇数である.

について, 次の間に答えよ.

(1) これらの命題のうち, 真であるものは .(2) これらの命題のうち, 逆が真であるものは .

(i), (iii)

(1) 左上の表より. (i) と (ii) は 真 (iii) は 偽 (反例は $a = 1, b = 2$)(2) (i) の逆: ab が奇数ならば " a, b はともに奇数" 表より 真(ii) の逆: $a^2 + b^2$ が偶数ならば, ab は奇数 表より 假(反例は $a = b = 2$)(iii) の逆: a, b がともに奇数ならば, $3a + 2b$ は奇数

$$a = 2a' - 1, \quad b = 2b' - 1 \quad (a', b' \text{ は自然数}) \text{ とおくと}$$

$$3a + 2b = 6a' - 3 + 4b' - 2$$

$$= 2(3a' + 2b' - 2) - 1$$

$\therefore 3a + 2b$ は奇数となり. 真

$\therefore \underline{(i), (iii)}$

a	b	偶	奇
偶	偶	偶	奇
奇	偶	奇	

a	b	偶	奇
偶	偶	偶	奇
奇	奇	偶	

 $\uparrow ab$ の偶奇性 $\uparrow a^2 + b^2$ の偶奇性

上のようない
表をかいて
調べても
よい